



2014年3月2日

市民公開講座を開催して

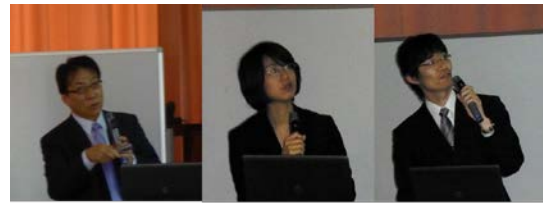
3月2日（日）13時30分から島根大学医学部附属病院みらい棟4階ギャラクシーにおいて市民公開講座を開催しました。今回のテーマは「肺炎」です。

「肺炎のしくみと肺炎の成り立ち」を診療教授 竹山博泰先生、「肺炎予防と肺炎球菌ワクチン」を助教の大江美紀先生、「肺炎の治療と地域連携」助教の濱口俊一先生が講演しました。総合司会は講師の須谷顕尚先生です。講演会の後は質問コーナーとして個別ブースに分かれて参加者の個別の質問に答えました。

参加者は53名と、当初用意した座席が足りなくなるほど盛況ぶりでした。各演者の話は解りやすく、参加された方は肺炎のプロフェッショナルになれたのではないかと思います。スタンプカードを作成し、5回参加されたら賞状（認定証）を授与します。呼吸器・臨床腫瘍学ではみらい棟を拠点に、地域の患者さんと共に最良の医療を提供すべく、今後も確乎不拔の精神で医療に取り組んでいきます。

最後になりましたが、忙しいなか準備を進めてくれた教室の皆さんに深謝します。

（本公開講座は島根大学医学部：平成25年度市民公開講座など市民を対象とした生涯学習の補助を受けた）



竹山先生

大江先生

濱口先生



須谷先生

